

IT の複雑さの軽減

Red Hat Enterprise Linux で標準化
することによる 4 つの戦略的メリット



Red Hat は、**25 年以上**にわたり、エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェアのプロバイダーとして世界をリードしています。

フォーチュン 500 企業の **90% 以上**が Red Hat を活用しています。²

IT の複雑さがビジネスのイノベーション、アジリティ、効率性を制限

現在の IT 環境は、さまざまなオペレーティングシステムとバージョン、サーバーハードウェア構成、管理ツールで構成されており、複雑です。そのため、相互運用性の問題に対処し、複雑な管理や手間のかかるプロセスを処理するためには、スキルを持った大規模な IT チームが必要になることがほとんどです。

その結果、多くの場合、プロビジョニングの遅延、ダウンタイムの増加、セキュリティとコンプライアンスのギャップの拡大が生じます。そうした環境では、ビジネスに必要な革新的なソリューションやサービスを、求められる効率とスピードで提供することが難しい場合があります。そして、クラウドへの移行は複雑さをさらに増加させます。実際のところ、従業員 1,000 人未満の企業は、すでにワークロードの 67% をパブリッククラウド環境にデプロイしています。¹

つまり、多くの IT チームは、ビジネス要件をより適切にサポートするために IT 環境を単純化する方法を模索しているのです。

標準運用環境が戦略的メリットを提供

一貫したオペレーティングシステムとツールセットに基づく**標準運用環境 (SOE)** は、IT の複雑さを克服し、効率の向上、コストの削減、稼働時間の増加、導入とプロビジョニングの高速化、セキュリティの向上、IT の生産性向上に役立ちます。その結果、IT チームはセキュリティ、可用性、柔軟性を維持しながら、先進的なビジネスの動的な需要を満たすことができます。

組織の規模に関係なく、Red Hat® Enterprise Linux® のような商用グレードのクラウド対応かつフルサポート付きのオペレーティングシステムで標準化すると、さまざまなメリットが得られます。

メリット 1: セキュリティポスチャの改善

どのような環境においても、セキュリティとコンプライアンスのベストプラクティスの核となるのは一貫性です。ビジネスを保護するには、すべての IT インフラストラクチャにわたって同じレベルのセキュリティポリシーとアクセス制御が必要です。すべてのフットプリントで一貫したセキュリティ制御を提供するオペレーティングシステムで標準化することにより、組織全体のセキュリティとコンプライアンスを向上させることができます。

Red Hat Enterprise Linux により、オンサイト、クラウド、エッジの環境全体で、セキュリティとコンプライアンスをよりシンプルに維持することができます。**ライブカーネルパッチ**、セキュリティプロファイル、セキュリティ基準認定、信頼できるソフトウェア・サプライチェーンなどのセキュリティ機能が組み込まれており、セキュリティとコンプライアンスに対する現在の高い期待への対応に役立ちます。Red Hat Enterprise Linux には **Red Hat Insights** が含まれています。これは、IT 環境の管理と最適化を支援する

¹ Flexera、[「Flexera 2023 state of the cloud report」](#)。2023 年 3 月。

² Red Hat 顧客データと**フォーチュン 500** リスト、2023 年 9 月。



より高い価値と投資対効果を 実現

Red Hat Enterprise Linux は、IT コストの管理に役立ち、他の無償オープンソース OS よりも多くの価値を提供します。

実際に、Red Hat Enterprise Linux を活用する組織は次のことを達成しています。³

- ▶ **540%** 3 年間の投資対効果 (ROI)
- ▶ **72%** 予定外のダウンタイムの削減
- ▶ **52%** セキュリティアップデートの迅速化
- ▶ **32%** IT インフラストラクチャ・チームの効率化
- ▶ **1,731 万米ドル** 年間収益の増加

独自のホスト型サービスのスイートです。セキュリティ運用を単純化するために、Red Hat Insights は、すべての Red Hat Enterprise Linux システムにわたるセキュリティとコンプライアンスのリスクを特定、評価し、修復を推奨します。

メリット 2: IT のアジリティとイノベーションの促進

SOE は、さまざまな IT インフラストラクチャのフットプリントを 1 つの環境にまとめることができます。物理、仮想化、クラウド、エッジ・インフラストラクチャの全体で一貫して実行されるオペレーティングシステムで標準化することにより、最も合理的な場所にワークロードとサービスをデプロイできるようになります。たとえば、コストを最適化するために一部のアプリケーションをクラウド環境にデプロイし、パフォーマンスやデータプライバシーの理由からその他のアプリケーションをプライベートデータセンターにデプロイすることを選択できます。あるいは、データセンターで特定のワークロードを実行し、需要が高い期間にはクラウドにバーストすることもできます。

SEO は IT のイノベーションもサポートします。環境内のすべてのシステムが同じオペレーティングシステムを使用するため、IT チームおよび開発チームが作成したアプリケーションとサービスは、環境内のどこにでもデプロイできます。

Red Hat Enterprise Linux は、複数のプロセッサアーキテクチャのバージョンだけでなく、IT フットプリント全体で一貫したエクスペリエンスを提供するため、チームは常に適切なインフラストラクチャ上でアプリケーションを開発、デプロイ、移動できます

メリット 3: 高い柔軟性と豊富な選択肢

業界や地域を問わず、あらゆる規模の組織のビジネスニーズをサポートできる IT ソリューションを作成するには、コラボレーションとパートナーシップが不可欠です。大規模なパートナーエコシステムを持つオペレーティングシステム・ベンダーを選択すると、IT の柔軟性がさらに高まります。テスト、検証、および認定により、使用中のオペレーティングシステムでパートナーの製品が確実に動作することが保証されます。その結果、相互運用性の問題を心配することなく、好みのハードウェア、ソフトウェア、クラウド、サービスプロバイダーを選択できます。

Red Hat は業界をリードするハードウェア、ソフトウェア、およびクラウドベンダーと提携し、より多くの選択肢とイノベーション、より高い安定性を提供しています。たとえば、[Microsoft SQL Server](#)、[SAP データベースとアプリケーション](#)、[Intel](#) および [Arm](#) プロセッサ、[Dell Technologies](#) および [HPE](#) サーバーはすべて、Red Hat Enterprise Linux での使用が認定されています。Red Hat は、環境の構築を支援する多くのシステムインテグレーターやサービスプロバイダーとも連携しています。

Red Hat は、Red Hat Enterprise Linux がクラウドで適切に動作するように、すべての主要なクラウドプロバイダーに加えて、さまざまな地域のプロバイダーと連携しています。Red Hat Enterprise Linux は、[Amazon Web Services \(AWS\)](#)、[Microsoft Azure](#)、[Google Cloud](#) マーケットプレイスから直接購入してデプロイすることも、Red Hat から購入したサブスクリプションを使用して、選択したクラウドで利用することもできます。また、確約利用料や事前購入プログラムを活用して、割引価格や柔軟な支払いオプションを利用することもできます。

メリット 4: 運用効率の向上

SEO は IT の運用を大幅に効率化できます。運用と管理を複数のドメインに分割せずに、同じ一連のツールとプラットフォームを使用して、複数のフットプリントにわたってアプリケーションとワークロードをデプロイ、実行、保護し、移動することができます。また、標準化された環境ではタスクを自動化するのも簡単です。すべてのシステムで同じ自動化を使用できます。その結果、チームは多数のプラットフォームやツールの学習と管理に時間を取られることなく、戦略的で価値の高いタスクに再び集中できるようになります。

³ IDC ホワイトペーパー (Red Hat 後援)「[無償のオープンソース代替製品と比較したRed Hat ソリューションのビジネス価値](#)」。Doc. #US50423523。2023 年 3 月。



「Red Hat Enterprise Linux を使用することで、エンジニアリングチームは当社の最先端のデータセキュリティおよび管理プラットフォーム上でより迅速にイノベーションを実現できるようになり、現代の課題に先んじて対応できるようにお客様を支援しています。」⁴

Sanjay Poonen 氏
Cohesity、CEO 兼社長

Red Hat Enterprise Linux に含まれている Red Hat Insights は、予測分析とドメインに関する詳細な専門知識を使用して、運用タスクを合理化し、問題に優先順位を付け、修復ガイダンスを提供します。これにより、チーム内のスキルギャップを埋めることができます。また、運用、セキュリティ、ビジネス成果を重視しながら、障害、セキュリティイベント、過剰支出が生じる前に、管理者や関係者に警告を発します。Insights は、オンサイト環境とクラウド環境全体で機能するため、単一のインターフェースからすべてを管理できます。

Red Hat Enterprise Linux システムロールは Red Hat Enterprise Linux サブスクリプションに含まれる Ansible® 自動化コンテンツのコレクションであり、これを使用すると多くの一般的な管理タスクを自動化できます。システムロールを使用すると、複数のシステム間で繰り返し可能な構成を確保し、日常のシステム管理を最適化し、IT インフラストラクチャ全体でシステム管理タスクを一貫して実行できます。

Red Hat Enterprise Linux は **Red Hat Ansible Automation Platform** とも統合されており、迅速な拡張、生産性の向上、コスト管理を支援します。Red Hat Enterprise Linux の多数の共通管理タスクを Ansible Automation Platform で自動化すると、プロセスを最適化し、パフォーマンスの問題のリスクを低減し、環境全体で構成ドリフトを回避することができます。また、プロビジョニングやデプロイ、Day 2 オペレーションや管理、ポリシーの適用と適用に至るまで、複雑なワークフローを大規模に自動化することもできます。

Red Hat Enterprise Linux はイノベーションのための安定した基盤

Red Hat Enterprise Linux は、既存のワークロードやアプリケーションを除外することなく、ハイブリッド環境全体で迅速にイノベーションを実現するための自由と柔軟性を提供します。ビジネスに必要なアプリケーションとワークロードを最も合理的な場所で実行し、要件や需要が変化したときには、すべてが確実に連携して動作するという確信を持ってそれらを移動することができます。Red Hat Enterprise Linux は、運用を最適化し、あらゆる規模で強力なセキュリティ体制を構築するための、一貫性のある安定した信頼できるプラットフォームも提供します。

Red Hat Enterprise Linux の価値をぜひ体験してください。

⁴ Red Hat press release。 「Cohesity と Red Hat、Red Hat Enterprise Linux を Cohesity Data Cloud に組み込む戦略的提携を締結」、2023 年 10 月 24 日。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、**フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー**であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

f fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
1121480_0424_KVM

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052